

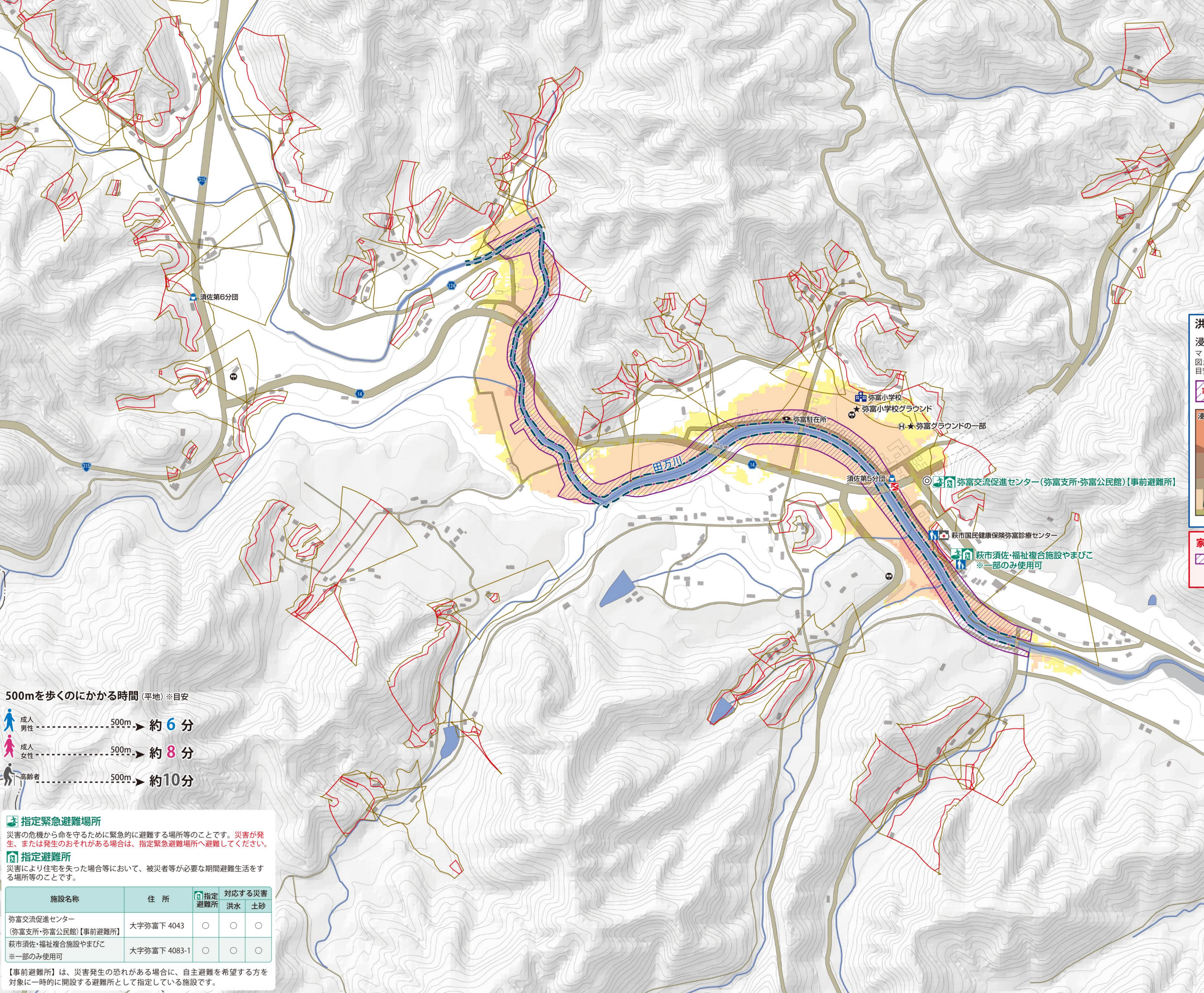
萩市 河川洪水ハザードマップ

田万川 (弥富)

想定最大規模降雨
 地図に表示している浸水想定区域は、概ね1000年に1回程度の大雨(想定最大規模)によって想定される洪水浸水想定区域と浸水深を示しています。
 6時間の総雨量433mm(令和2年10月 山口県作成)

浸水想定区域図(計画規模降雨)

地図に表示している浸水想定区域は、概ね100年に1回程度の大雨(計画規模)によって想定される洪水浸水想定区域と浸水深を示しています。
 6時間の総雨量228mm(令和2年10月 山口県作成)



洪水浸水想定区域

浸水時の行動マニュアル
 マップで自宅等を確認し、下の図から大雨時にとるべき行動の目安を確認しておきましょう。

家屋倒壊等氾濫想定区域
 この区域は河川の氾濫により家屋が倒壊する恐れがある区域です。災害時は避難指示などに従って当該区域から速やかに確実に立ち退いてください。

浸水の深さ

5.0~10.0m未満	2階の屋根以上が浸水	立退き避難 深い浸水や家屋が倒壊する程の激しい水の流れ等が起き、大変危険な状況が予想されます。川の氾濫が発生する前に、浸水しない安全な場所へ必ず避難しましょう。(指定緊急避難場所、高台の道路、空地など)逃げ遅れた場合は、近隣のより安全な場所へ可能な限り避難しましょう。
3.0~5.0m未満	2階の屋根まで浸水	垂直避難 原則、自宅以外の安全な場所へ避難しましょう。逃げ遅れた場合のみ2階以上、または危険のない近くの建物へ、1階建のお住まいの方は、浸水する前に、自宅外の安全な場所へ必ず避難しましょう。
0.5~3.0m未満	2階の床下まで浸水	屋内安全確保 むやみな行動はかえって危険なため、その場にどまり安全な場所で待機しましょう。ただし、想像以上の危険が迫ったり、土砂災害の危険がある場合は、避難しましょう。
0.5m未満	1階の床下まで浸水	

凡例

- 指定緊急避難場所
- 指定避難所
- 要配慮者利用施設
- 総合事務所・支所・出張所
- 医療施設
- 消防
- 消防団詰所
- 警察
- 学校
- 水位局
- 橋門
- 防災行政無線・消防サイレン
- 防災ヘリポート
- アンダーパス
- ※立体交差で掘り下げされている下の道路
- ランドマーク
- 重要水防箇所
- 緊急輸送道路
- 国道
- 県道
- 鉄道
- 河川敷

土砂災害

- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域

1:5,000

500mを歩くのにかかる時間(平地) ※目安

- 成人男性 500m ▶ 約6分
- 成人女性 500m ▶ 約8分
- 高齢者 500m ▶ 約10分

指定緊急避難場所
 災害の危機から命を守るために緊急的に避難する場所等のことです。災害が発生、または発生のおそれがある場合は、指定緊急避難場所へ避難してください。

指定避難所
 災害により住宅を失った場合等において、被災者等が必要な期間避難生活をする場所等のことです。

施設名称	住所	指定避難所	対応する災害
弥富交流促進センター(弥富支所・弥富公民館)【事前避難所】	大字弥富下 4043	○	○ 洪水 ○ 土砂
萩市須佐・福祉複合施設やまびこ ※一部のみ使用可	大字弥富下 4083-1	○	○ 洪水 ○ 土砂

【事前避難所】は、災害発生の恐れがある場合に、自主避難を希望する方を対象に一時的に開設する避難所として指定している施設です。